

波紋

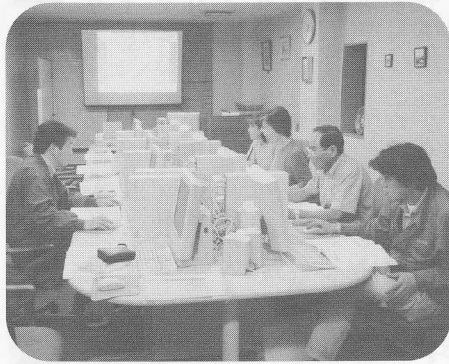
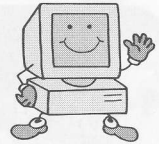
平成14年

7

JUL

PUBLISHER : 森松株式会社

EDITOR : 梅田文康

パソコン教室
無事終了

5月7日より、週1回(火曜日)を受講日として、延べ10時間の講習を無事終える事が出来ました。受講科目は、Word2000の入門編ですが、普段パソコンを我流で触っていた私にとって、使い切れていない機能や使用方法を理解出来た事は大変勉強になりました。



講師の方の説明も理解し易く(若い女性の先生)、時には子守唄に聞こえる事もありましたが、夜間コースの6時半~8時半の2時間があつという間に過ぎ、少々物足りなさを感じたのはメンバーの皆さんも感じていた事では無いでしょうか?

他から来ていた受講者の中には、お年を召した方もみられましたが、活発な質問等意欲的に感じられ、良い意味で刺激になりました。人生は一生が勉強だな~、などとつくづく思いましたね。次回こういう機会が有りましたら又参加したい気持ちです。その時は迷惑をお掛けしますが宜しくお願いします。

成瀬 勝英 (ユニティー)



森松 USA

このところ NY では、雨続きです。「SAVE WATER (節水しよう)」と NY 市が広告を打ち、水不足対策を促していたところで、これで少しは助かるでしょう。日韓共同開催のサッカー W 杯のニュースは、こちらでも毎日の話題となっています。特に、開催両国の日韓では、毎日ニュースが絶えないようです。この号の波紋が発行されるころには、結果も出ているでしょう。日韓共々健闘を祈っています。こちらで普段全く話題に出ないサッカーも、一次リーグで USA がポルトガルを破ると、たちまち関心を集めたようです。

さて、サッカーの話をしていくうちに頭に浮かびましたが、日本における「お辞儀」はこちらではまったく違って良いほど見られません。例えば込み合った地下鉄内で通り道を空けてもらおうときや、足を踏んでしまったりした時には、相手の顔を見つつ、声をかけます。「アイコンタクト」(目で意思疎通をする)は、日本より頻繁に行われているでしょう。こちらに来て間もない時は、本能的に頭を無意識に下げることがよくありました。しかし、それがこちらでは、相手に対する拒絶、つまり礼儀を欠くことになると思います。この習慣は、なかなか変えることができません。今でも無意識に頭を下げている自分に気づくことがあります。話す言葉は違えど、目を合わせることは、相手とのコミュニケーションが取りやすくなり、言葉の違う場所、言葉で伝えることができない状況で大変有効です。逆の状況として、言葉でしか伝えることが出来ない電話があります。これは、純粹に言葉で伝えるなければ伝わらないので大変です。以前日本に一時帰国した時に、日本のコンビニでうつつわき加減にお釣りを頂いたときには、以前は気にしなかったものですが、何故か寂しく感じました。



7月には、ほぼ半年振りの一時帰国となりませんが、また皆さんと顔を合わせて話が出来るのを楽しみにしております。

社長 森 直樹

『熱狂ニッポン・W杯』

サッカー・ワールドカップ（W杯）日本は決勝トーナメントに勝ち進みました。久しぶりに 日本国全体が老いも若きも一体となって燃えています。W杯の盛り上がりがこんなにスゴイとは、日本人のだれもが想像しませんでした。オリンピックが開催されるより注目度が大きいと感じているのは私だけではないでしょう。

どなたのアイデアかは知らないが、日韓協同主催という形で開催した事は、政治家が演説したり、教育者が学校で教えるより、日本と韓国はお互いを尊重しあい、気遣い合い、認め合ったりしました。この事は、歴史的に言う朝鮮通信使以来の出来事ではなかったでしょうか。本当にすばらしい発想です。

又、日本領事館不法侵入事件があった中国国内で、一般の中国人たちが、日本人に対する評価・見方を変えました。W杯三連敗の中国に対し、小国日本人は頑張っている、日本人はやる時はヤルジャン、見直した、と中国人は、そう素直に感じ、友達同士話し合っているそうです。以前は日本人に対し、「色メガネ」で見たり・評価する事しか出来なかった（彼らはそんな学校教育を50年以上も受けてきました）中国人は、世界中一緒にスポーツTV観戦しただけで、政治家たちが50年以上も圧力をかけてきた事を跳ね返す力が、スポーツ・TVにあるという事実をはじめて実感しました。誰もが予想してなかった素晴らしい出来事に乾杯！！！！！！

21世紀の日韓関係は大変楽しみです。又これだけたくさん人の国旗・日の丸を見るのは本当に久しぶりです、正月より多い旗の数。こんなに多くの日の丸を見るのは昭和39年の東京オリンピック以来じゃないですか？サッカーが起爆剤になって日本人が自信を取り戻し景気が良くなると思っっているのは私だけではないでしょう。今日のトルコ戦も頑張れニッポン。



会長 森 信之

『ニッポン・ニッポン・ニッポン』

サッカー・ワールドカップ（W杯）一次リーグを一位で突破した。俄かサッカーファンの私でさえ、勝敗が気になるテレビ観戦をして興奮してしまった。オフサイド・フール・ポランチなどルールも用語も分からなくても、ニッポンを応援し、燃え上がる。大観衆のスタンドをウエーブが何度も回り、ニッポン・ニッポン・ニッポン熱狂するサポーターを見て、選手に波動が伝わり、力になる。ニュースの解説者が、勝敗の予想をすることはもちろん、名選手のことを解説し、サポーターの応援・雨予想・温度・湿度などになる。開催国の強みである。

寂しく思うのは、スタンドには、オヤジ達の姿は無い。スタンドでのサポーターのパワーにはついていけないのであろう。

オヤジたちは、早起きして、新聞読んで、会社で怒られて、世間のウエーブでもまれ、スママセン・スママセン・スママセンと頭を下げて頑張っている。

がんばれオヤジ！
がんばれサラリーマン！
（決勝戦6/30 20時横浜 日本×韓国 だったらいのにな）



光田 昭男
（プロジェクト①）

『コンピュータ』

最近、仕事のやりかたというものがずいぶん変化してきたとつくづく感じる。10年前に入社した当時は、コンピュータを使い仕事をするのが本当に少なかった。使ったとしてもワードプロセッサを使う程度である。思い起こせば、高校時代に使用していたポケットコンピュータが最初である。画面も液晶でほんの少し、プログラムを組みゲームをやっていた人もいたような思い出がある。そして授業で使ったコンピュータ（OKIの機械だったかな？）社会人になり、友人が使っていたMACで初めてアプリケーションソフトを使用した。今のコンピュータのスペックから比べるとかなり非力であった。今の仕事では一日の中でコンピュータを使う時間がかかなり多くなってきた。商品の図面やデザインを行うときは、イラストレーターやフォトショップを使い、見積もりや連絡事項はWord・Excelなどを毎日のように使っている。また、情報収集に関してはインターネットを使えば、ある程度情報は即座に収集ができる。通信速度も早くなり、図面など電子メールでやり取りを行うようになった。仕事の効率は上がるが、人固有の文字や癖のある絵画などが減ってきているのは寂しいような気がする。

先日、親戚の子供（3歳）が、コンピュータを自分で立ち上げ、お絵かきソフトを一頻り使い機械を終了させたことには驚いた。（ある程度、親がアシストしているが）あと数年後には、幼少のころからコンピュータを使っている子供達が社会人となる。自分もおちおちとはしていられない。もっともっとスキルアップしなければ……



森下 友博（プロジェクト②）

野球親睦試合

大同紙工印刷株式会社

VS MORLIN

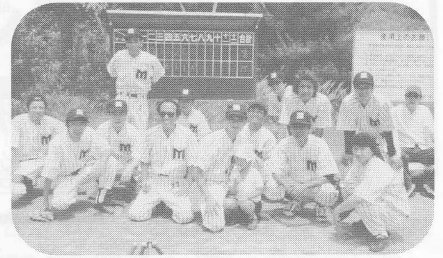
日時：6/15 (土) 9時～11時

天候：曇り

場所：武豊野外活動センター

野球場

去年7月の親睦試合の2回戦目となりました。前回は規定の7イニングまでは、MORLINが10-5で勝利！と思いきや、時間が余り、9イニングまで続けたところ、なんと大反撃により、10-11と逆転を許し幕を閉じていた。そんな経緯もあり、どちらが強いかははっきりとさせる親睦を超える？決戦となりました。結果は、15-7



で我々がMORLINの勝利で終わることが

できました。しかし、勝利への道はやはり平坦ではありませんでした。

エース光田を欠き、さらに、働き盛りの主力の大半も「子供の父の日行事」

により、試合前の段階から人集めに苦戦を余儀なくされました。そんな時、

仕入先様・森松OBの方々等が立ち上がって頂け

たことで、より強固なチームワークが生まれました。

途中の逆転された時も、あきらめムードにしない牧野監督の迷采配

と志水選手の好走塁（口走塁？）が勝利の女神を振り向かせたか

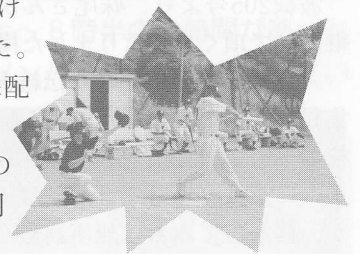
たちとなりました。一方、試合後にノックを始めた大同紙工様の

熱心さには、来年への「リベンジの気配…」を感じました。大同

紙工印刷(株)様ありがとうございました。また、3回戦目をやり

ましょう！

妹尾 峰男（ドリーム7）



『学校給食』

先日、小学校へ通う息子達の学校給食の献立表を見せてもらい、その献立の内容に驚きました。当時の（約30年前）私が食べていた頃の物とは大きく違っていました。献立の一例を紹介しますと…。「キーマカレー」「ビーフストロガノフ」「魚の和風マリネ」「さけのクリームソース」などなど、デザートも「シューアイス」「アセロラゼリー」と、我が家の夕飯でも出てこないような料理がありました。（なんと贅沢な！と思いましたが、一度、食べてみたいものです。）私の頃は、まだご飯はなくパンでした。また、鰯肉もよく出ましたね。（今じゃ、高級品？）さすがに脱脂粉乳はなく牛乳でした。でも幼稚園の給食では飲んでいましたよ。

さて、この学校給食ですが、インターネットで調べましたら、その歴史が載っていました。簡単に紹介しますと、明治22年に山形県鶴岡市の私立忠愛小学校で、貧困児童を対象に無料で学校給食を実施し、これが、我が国の学校給食の起源とされているそうです。当時の給食は、おにぎりや焼き魚、漬け物でした。それから、昭和27年には完全給食が全国すべての小学校を対象に実施され、当時の代表的な献立としては、コッペパン、ミルク（脱脂粉乳）、鰯肉の竜田揚げなどでした。学校給食制度に米飯が正式に導入されたのが、昭和51年でした。それから、平成の時代になりまして、学校によっては、食堂やランチルームの整備が進み、学校給食にもバイキング方式など選択できる食事が普及し始めたそうです。学校給食が明治時代から存在していたのは意外でした。また、現在の学校給食は、教育活動の一環として実施され、食教育の生きた教材として、次のような役割を果たしているそうです。

- ・ 栄養のバランスのとれた食事、楽しい食事とはどのような食事であるかを児童生徒が理解し、日常生活に生かすことができる能力や態度を育てます。
- ・ 食事マナーについて、家庭と連携しながら理解を深めさせます。
- ・ みんなで一緒に楽しく「食べる」体験を通して、望ましい食習慣と人間関係を育てます。

・ 社会科や家庭科等の学習で得た食品流通や伝統食等の知識や理解を深めます。

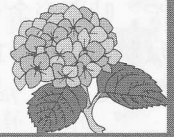
と…
ひよんなことから、子供の献立表から私自身も学校給食について、歴史と役割をこんなに学ぶ事になるとは思いませんでした。

（同世代のお父さん、お母さん参考にして下さい）
※当時の人気だった「カレーめん」を、もう一度、食べてみたいなあ。



安井 浩二（プロジェクトA）

2002年
7月の予定



1日(月)	誕生会(6・7月合同)
3日(水)	黒松さん誕生日
5日(金)	組合理事会 17時00分～19時30分
6日(土)	第一土曜休み
11日(木)	I・S・O・T・東京ビックサイト (13日まで)
13日(土)	改善発表会
18日(木)	長崎さん誕生日
20日(土)	海の日
23日(火)	経営会議 15時10分～
25日(木)	営業会議 16時00分～
25日(木)	法人会・熱田神宮・理事会 10時00分～13時00分
26日(金)	編集会議 18時00分～
26日(金)	谷澤さん誕生日
27日(土)	生産会議 18時00分～
27日(土)	第四土曜休み

頑張るあ 編集長交代挨拶 苦労様でした

11代目編集長挨拶

波紋205号より、妹尾さんから編集長を引き継がせて頂く事になりました梅田文康です。

入社1年で、いきなり伝統ある「波紋」の編集長を引き継ぐ事には不安も残りますが、高校のサッカー部時代、3年生の先輩からキャプテンに選ばれた時も、最初は不安だらけでしたが、終わってみれば無事務められ、良い経験になりました。ですから、これも良い勉強をさせてもらえるチャンスだと思って取り組んでいこうと思います。そして、読んでもらう方にとって、読みやすく、興味を持って頂けるような紙面にしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

梅田 文康
(ユニティー)



10代目編集長挨拶

6月15日付をもって退社させて頂くことになり、「波紋」の編集長をバトンタッチすることとなりました。伝統のある「波紋」を滞ることなく発行できたことは、今後の人生において自信になりました。また、波紋の一番最後のところに「編集責任者」として名前が載っていた為、覚えて頂くことも多く、仕事の上でも大変役立ちました。

今まで取り組んだ中で、一番印象的な紙面は、名古屋ドームで野球の試合をやった時に、スポーツ新聞風に紙面を考え、実際のできもイメージ通りになったことです。慌てたことは、ボーリング大会が大雪で中止になり、締め切り直前だった為、急遽森松ホームページ紹介のネタに切り替えたことです。

皆様の協力があった為です、本当にありがとうございました。また、これからも「波紋」のご愛読をおねがいします。

妹尾 峰男(ドリーム7)



編集後記

5月末日から日韓共催サッカーワールドカップが始まりました。

日本というと、サッカーよりも野球といったように世界の中では、アメリカと共にサッカー熱の低い国と言われていますが、自国開催、そして日本代表の大躍進に今、日本中が熱狂しています。

アメリカ大会ではアジア最終予選で敗退、4年前のフランス大会では出場枠が広がり、本大会には出場できたものの予選リーグ全敗。これまでの苦い結果を一気に払拭するような10日間だったのではないのでしょうか？

波紋が出来あがる頃には、おそらくベスト4が出揃っていると思いますが日本代表が、そのピッチに立っていることも夢ではありません。

せん。

梅田 文康
(ユニティー)

